

5.13 景 観

5.13. 1 現況調査

(1) 調査内容

事業計画地周辺における景観の状況を把握するため、現地調査を実施した。調査内容は表 5-13-1 に示すとおりである。

調査範囲は、事業計画及び周辺地形等の状況から、事業計画地を中心とする半径約 3km の範囲とした。また、主要眺望地点から事業計画地方向の景観写真撮影(一眼レフデジタルカメラ、28mm レンズを使用)を実施した。

表 5-13-1 調査内容

| 調査対象項目 | 調査対象範囲・地点 | 調査対象期間 | 調査方法 |
|----------------|-------------|----------------------------------|---|
| 地域の景観特性 | 事業計画地周辺地域 | 適 宜 | 現地踏査 |
| 主要眺望地点からの景観の状況 | 主要眺望地点：8 地点 | 平成 28 年 9 月 9 日、 10 月 12 日 | 現地調査 主要眺望地点から事業 計画地方向の景観写真 撮影を実施 |

(2) 調査結果

地域景観の特性

事業計画地は、西日本最大のターミナルである大阪駅周辺地区の東側に位置し、大規模な業務施設、商業施設、都市ホテルなどが多数立地した都市景観が形成されている。

「大阪市景観形成推進計画（平成 21 年度～23 年度）」（大阪市、平成 22 年 3 月更新）によると、事業計画地周辺は都市魅力景観形成地域として位置づけられており、景観形成の重要性が高い地域であることから、これまでの景観施策を基本としながら、大阪らしい都市景観と景観の骨格の形成に向けて先導的な施策の展開を図ることとされている。

主要眺望地点からの景観の状況

各主要眺望地点からの景観の状況は表 5-13-2 に、主要眺望地点の位置は図 5-13-1(1)、(2)に示すとおりである。

なお、各主要眺望地点からの事業計画地方向の景観写真は図 5-13-2～9 に示すとおりである。

表 5-13-2 主要眺望地点からの景観の状況

| 区分 | 番号 | 地点名 | 方向 | 距離 | 状 況 |
|-----|----|------------|-----|-------|--|
| 近景域 | 1 | 梅田阪急ビル | 西北西 | 142m | 梅田阪急ビル 15 階からの景観であり、事業計画地を北西から眺望することができる。大阪の市街地が主な構成要素となっている。 |
| | 2 | 新梅田歩道橋上北 | 西北西 | 242m | 梅田新歩道橋上の中央付近からの景観であり、事業計画地を西北西側から眺望することができる。交差点、梅田阪急ビル、曽根崎警察及び清和梅田ビルが主な景観の構成要素となっている。 |
| | 3 | 泉の広場北東出入口前 | 北東 | 84m | 泉の広場北東出入口前からの景観であり、事業計画地を北東側近傍から眺望することができる。扇町通りと新御堂筋高架が主な構成要素となっている。 |
| | 4 | 大阪駅前第三ビル | 南南西 | 295m | 大阪駅前第三ビル 3 階広場からの景観であり、事業計画地を南南西側から眺望することができる。大阪駅周辺のビル群が主な構成要素となっている。 |
| 中景域 | 5 | 扇町公園 | 東北東 | 778m | 扇町公園からの景観であり、事業計画地方向を東北東側から眺望することができる。公園緑地や市街地の街並みが主な景観の構成要素となっている。 |
| | 6 | 中央公会堂前 | 南南東 | 833m | 中央公会堂前からの景観であり、事業計画地方向を南南東側から眺望することができる。道路と道路脇の植栽樹が主な景観の構成要素となっている。 |
| 遠景域 | 7 | 淀川河川公園 | 北北西 | 2.2km | 淀川河川公園の河川敷からの景観であり、事業計画地方向を北側から眺望することができる。公園緑地、淀川の水面及び大阪梅田地区の高層ビル群等が主な景観の構成要素となっている。 |
| | 8 | 大阪城天守閣 | 南東 | 2.7km | 大阪城天守閣（地上約 50m）からの景観であり、事業計画地方向を南東側から眺望することができる。眼下に広がる大阪城公園の緑及び事業計画地を含む大阪の市街地が主な景観の構成要素となっている。 |

注：「方向」とは、事業計画地を中心とした場合の各主要眺望地点の方向を示す。

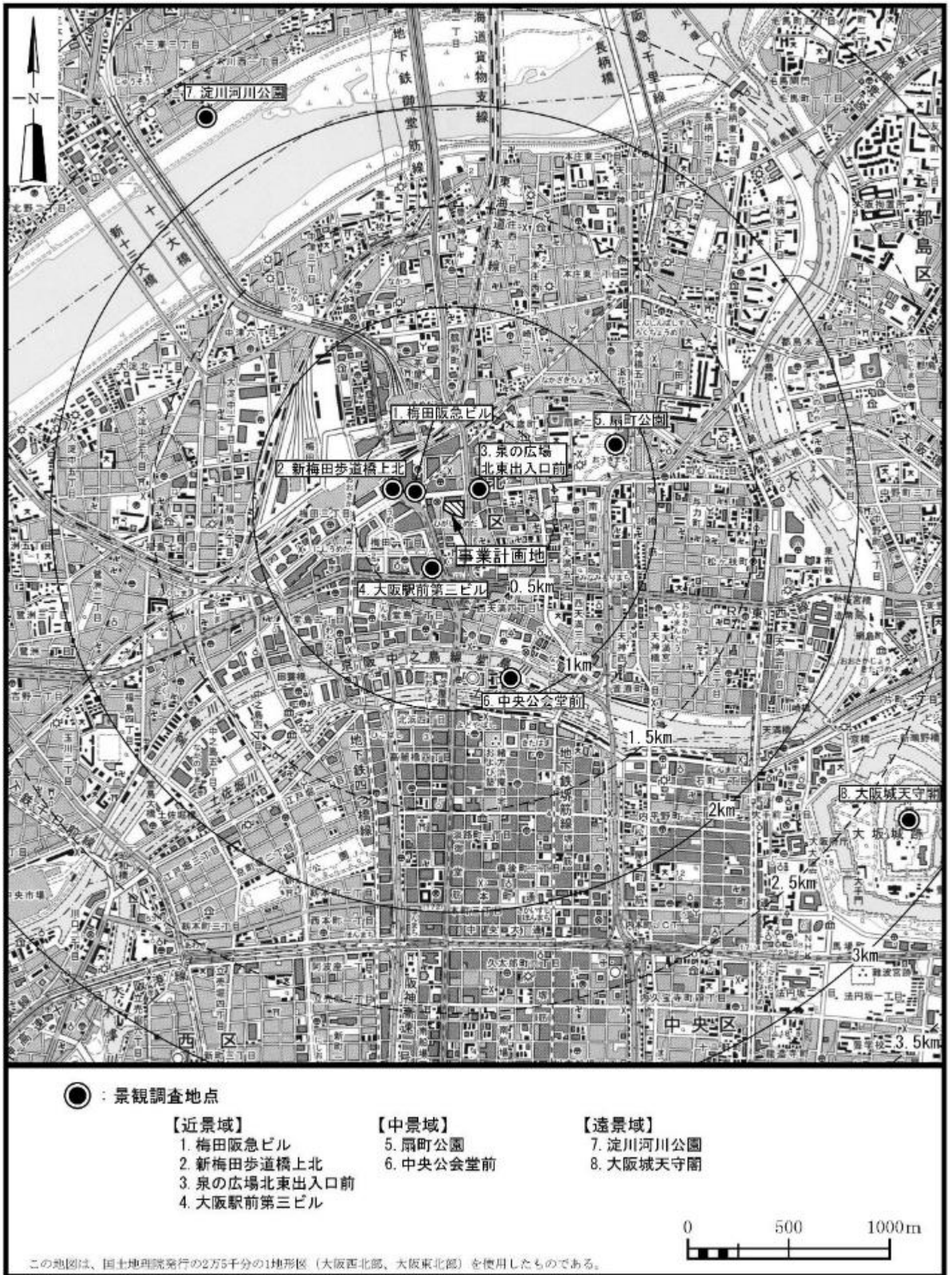


図 5-13-1(1) 主要眺望地点の位置

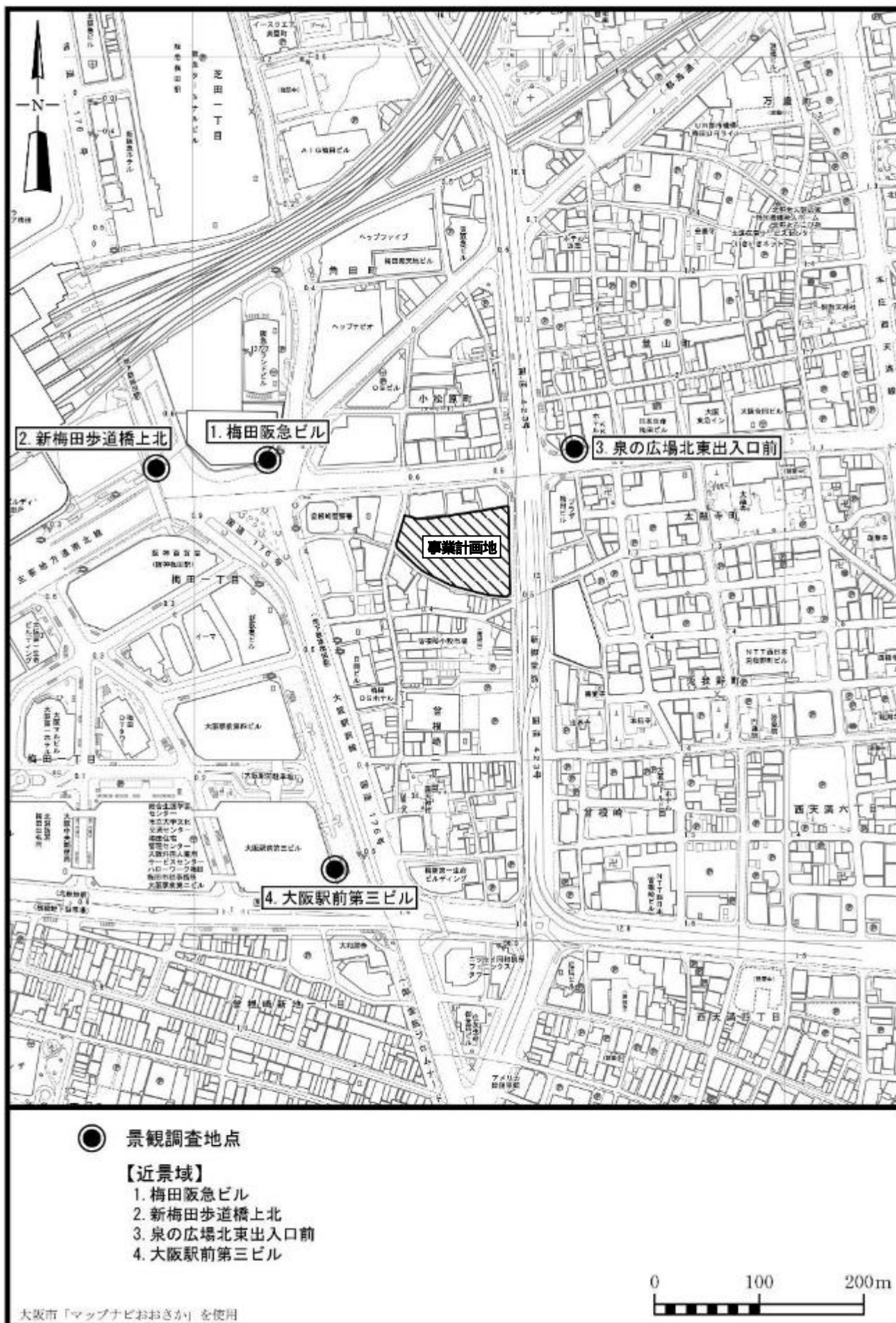


図 5-13-1(2) 主要眺望地点の位置 (近景域)

5.13. 2 施設の存在に伴う影響の予測・評価

(1) 予測内容

施設の存在に伴う影響として、建築物の出現が事業計画地周辺の景観に及ぼす影響について、現地調査結果及び事業計画等を元に予測した。

予測内容は表 5-13-3 に示すとおりである。

主要眺望地点からの眺望の変化の程度については、建築物等の出現による景観の変化を視覚的にとらえるために、現況調査において選定した主要眺望地点 8 地点からの景観について、事業計画に基づき事業完了後のフォトモンタージュを作成し、予測した。

表 5-13-3 予測内容

| 予測項目 | 予測地点 | 予測時点 | 予測方法 |
|-----------------------------|------------------|-------|-------------------------------|
| 建築物等の出現による主要眺望地点からの眺望の変化の程度 | 主要眺望地点 : 8 地点 | 施設完成後 | フォトモンタージュ法により将来景観モンタージュを作成し予測 |

(2) 予測結果

各主要眺望地点からの、現況の景観写真、施設完成後の景観予測図及び景観の変化の程度は図 5-13-2～9 に示すとおりである。